

2019年度助成制度一覧

公益社団法人 新潟県トラック協会

※ 申請条件事項

1. 申請者は会員事業者（協会費が完納されていること）です。
2. 助成対象期間及び申請締切日は厳守願います。また、助成実施期間内であっても予算に達した場合は、受付を終了します。
3. 県ト協は次のいずれかに該当するときは、すでに交付した助成金の全部もしくは一部の返還を命じるとともに、県ト協が行う助成事業すべてに係る申請は、原則として当分の間これを受付又は交付決定を行わないものとします。
 - (1) 各助成要綱等、その他県ト協が定める事項に違反したとき
 - (2) 虚偽その他不正な手段により助成金の交付を受けたとき

| 番号 | 項 目 | 通常価格等 | 助成額（率等） |
|----|--|---|---|
| 1 | 地方近代化基金融資利子補給 一般融資（車両・荷役機械の購入、物流施設の整備等） 環境対応省エネ融資（環境対応車・省エネ関連機器本体の購入） ポスト新長期融資（ポスト新長期車両の購入） | 長期プライムレート 5月9日現在 1% | 利息の内 0.3%分 |
| 2 | 運行・整備管理者研修費助成 運行管理者講習会（一般） 運行管理者講習会（基礎講習） 整備管理者研修 | 3,100円 8,700円 実 費 | 全 額 全 額 全 額 |
| 3 | 適性診断受診料助成 一般診断（任意） 一般診断 カウンセリング付（任意） 特別診断（任意） 初任診断（義務） 適齢診断（義務） | 2,300円 4,700円 10,100円 4,700円 4,700円 | 全 額 2,300円 2,300円 2,300円 2,300円 |
| 4 | 運転記録証明書申請手数料助成 | 選任運転者・年1回 | 630円 |
| 5 | 安全教育訓練促進助成（ドライバー） 埼玉県トラック総合教育センター 中部トラック総合研修センター クレフィール湖東交通安全研修所 安全運転センター中央研修所 | 実 費 実 費 実 費 実 費 | 全 額 全 額 全 額 全 額 |
| 6 | 睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査助成 全ト協・県ト協指定の検査機関で、第1次・第2次検査費用 | 5,400円 程度 | 半額（上限） 2,500円 |
| 7 | 中小企業大学校受講料助成 | 実 費 | 短期全額 長期2/3 |
| 8 | 信用保証料の一部助成 一般保証料 セーフティネット保証料 | 1/2助成 1/2助成 | 上限 100,000円 上限 200,000円 |
| 9 | 蓄熱ウォームマット等購入助成 ・蓄熱マット ・燃焼式ヒーター ・バッテリー式クーラー | | 1枚(台)につき 10,000円 100,000円 100,000円 |

| 番号 | 項目 | 通常価格等 | 助成額（率等） |
|----|--|---|---|
| 10 | EMS用車載器導入促進助成 デジタルタコグラフ等エコドライブの実践に効果のあるEMS用車載器（ドライブレコーダー機能を備えている機器との一体型は、ドライブレコーダー導入促進助成の助成額とする） | 車載器のみに助成 | 購入額の50% 上限 30,000円 |
| 11 | ドライブレコーダー導入促進助成 映像や走行データを記録するドライブレコーダー車載器でトラック用が開発され、解析ソフトなどを介して事故等の原因を分析できること | 車載器のみに助成 | 購入額の50% 上限 30,000円 |
| 12 | 安全装置等導入促進助成 ・後方視野確認支援装置（請求書・領収書添付、車両は買取・リース共可） ①後方視野が確保できること ②運行時（前進も含む）において後方視野が確保できること ③概ねルームミラーの位置において後方視野が確保できること ・後方センサー装置 ・衝突警報装置（後付け装置） ・アルコールインターロック装置 ・側方視野確認支援装置（後方視野確認支援装置との一体型は、後方視野確認支援装置の助成額とする） | 8万円から15万円位 5万円から6万円位 8万円から13万円位 | 購入額の50% 上限 50,000円 購入額の50% 上限 50,000円 購入額の50% 上限 50,000円 1台 20,000円 1台 10,000円 |
| 13 | 衝突被害軽減ブレーキ装置導入促進助成 | | 購入額の25% 上限 50,000円 |
| 14 | アルコール検知器等導入促進助成 ・卓上型装置 ・通信機器を利用した装置 ・携帯型検知器 | 1認可営業所1基以内（検知機とプリンターセットで購入） 営業所用ソフト・カメラ等 車両用端末機器（50台以内） 1会員50台以内 | 購入額の50%上限 10万円位 50,000円 8万円位 40,000円 2万円位 10,000円 3,000円 |
| 15 | エコタイヤ・再生タイヤ購入助成 エコタイヤ・再生タイヤを購入し、装着した場合に助成 | 1事業者上限 200本 | 1本につき 1,000円 |
| 16 | 自動車用燃料供給設備設置助成 自家用給油施設（軽油）の新規設置及び軽油貯蔵タンクの増設 但し、令和2年1月末日までに設置完了したもの（完成検査証交付日） | 給油施設の新設 貯蔵タンクの増設 | 1,000,000円 250,000円 |
| 17 | グリーン経営認証新規取得助成 新たにグリーン経営認証を取得した事業所に対して助成する | 1社 1事業所限り | 100,000円 |
| 18 | 自動車運転免許取得助成（基本教習料の2分の1 上限右欄） ・大型免許取得 ・準中型免許取得 ・準中型免許取得（限定解除） ・けん引免許取得 | 1人1回限り | 100,000円 40,000円 25,000円 50,000円 |

| 番号 | 項目 | 通常価格等 | 助成額（率等） |
|----|--|--------------------|-----------------------|
| 19 | 休憩・仮眠施設等改善工事助成 従業員用の休憩・仮眠施設の増改築・改修工事費 (備品購入費は対象外) | 工事費の50%上限 | |
| | | | 50,000円 |
| 20 | 運転者の定期健康診断に対する助成 医師による定期健康診断料金 (労働安全衛生法に基づき実施する定期健康診断) | 6,000円から 7,000円 | 受診者1人に対し 1回 1,000円 |
| 21 | 血圧計導入促進助成（取次） 全ト協助成金交付要綱の準用となり、助成対象事業者及び助成対象導入機器に要件が定められておりますので、 <u>必ず事前に照会</u> を願います また、所定の台数に達しましたら受付終了となります | | 購入額の50% 上限 50,000円 |

22 環境対応車導入助成

注）国交省は、原則3台（Gマーク・グリーン経営取得の場合は1台）以上導入補助。

国交省の申請受付期間は、令和元年9月2日から令和元年9月27日までに交付予定枠の申込み。

◎CNG車（新車）

（リース、買取り）

| 最大積載量 | 価格差 | 国土交通省 | 全ト協 | 県ト協 | 計 |
|--------|-----------|-------------------|-----------|---------|---------|
| 2トンクラス | 800,000 | 新車導入のみ | | | |
| | | 経年車の廃車を 伴う新車導入 | 266,000 | 134,000 | 134,000 |
| 4トンクラス | 3,000,000 | 新車導入のみ | | | |
| | | 経年車の廃車を 伴う新車導入 | 1,000,000 | 500,000 | 500,000 |

◎ハイブリッド車

（リース、買取り）

| 最大積載量 | 価格差 | 国土交通省 | 全ト協 | 県ト協 | 計 |
|--------|-----------|-------------------|---------|---------|---------|
| 2トンクラス | 770,000 | 新車導入のみ | | | |
| | | 経年車の廃車を 伴う新車導入 | 256,000 | 97,000 | 97,000 |
| 4トンクラス | 2,680,000 | 新車導入のみ | | | |
| | | 経年車の廃車を 伴う新車導入 | 893,000 | 335,000 | 335,000 |

☆ ハイブリッドトラックのうち、最大積載量2トン以下でかつ車両総重量4トン以下の車両は、国の補助対象外。

※ 申請受付期間は令和2年1月31日までです。（別に期限を定めたものを除く）
いずれも、交付条件・上限がありますので確認願います。